

2026年7月1日発行

K



神奈川県理学療法士会

(公社)神奈川県理学療法士会ニュース

The Kanagawa
Physical Therapy Association
News

P

7

2026
July
No.308

http://www.pt-kanagawa.or.jp

A

Kanagawa Physical therapy Association

○発行 | 神奈川県理学療法士会 ○代表 | 内田 賢一 ○編集 | 鈴木 智高

○発行所 | 〒220-0003 横浜市西区楠町4-12 アーリア20 101号 Tel.045-326-3225/Fax.045-326-3226 E-mail:jimukyoku@pt-kanagawa.or.jp

○会員数

[2026.6.1現在] 5,723名

Contents

P1▶巻頭言 P3▶総務部報告 P4▶災害対策部報告 P6▶ライフサポート部報告
P8▶新人教育部報告 P10▶生涯学習部 P13▶研修会・講習会・学会 P14▶会長行動
P15▶information P16▶編集後記/原稿送付先

巻頭言

横浜市立大学大学院 ヘルスデータサイエンス専攻 久保 大輔

ヘルスデータサイエンスで、 エビデンスに基づいた理学療法を加速する



このたびは、第42回神奈川県理学療法士学会において学会長賞を賜り、心より御礼申し上げます。本調査で用いたデータは、神奈川県内の医療現場の実践が積み重なって形になったデータです。日々の臨床を支えておられる先生方の活動をお借りしての分析であり、深く感謝申し上げます。

私が臨床の現場を離れ、研究という立場から制度や仕組みに向き合うようになった出発点は、2022年の診療報酬改定の頃の体験にあります。早期離床・リハビリテーション加算を背景に、現場で早期リハビリテーションが一気に広がっていった時期であり、私たちの実践は現場の努力や信念だけで形になるのではなく、制度や経済的な誘因といった外部環境から想像以上に強い影響を受けていることを痛感しました。ガイドライン

で推奨される介入が現場で届く人と届かない人を分けているのは、必ずしも個々の臨床判断だけではないと気づいたとき、私の関心はエビデンスに基づく実践（Evidence-based Practice：EBP）と、それを社会に広げるための実装科学へと向かっていきました。EBPを単施設の取り組みに留めず、地域や社会のスケールで届けるにはどうすればよいか。この課題に取り組むため、ヘルスデータサイエンスを学べる大学院へ進み、大学・行政・ビジネスといった、EBPに関わるさまざまなステークホルダーの立場や利害関係を学んでいます。今回受賞の対象となった調査も、この関心の延長線上にあります。全国規模の状況を捉えつつ、神奈川という地域単位では何が課題で、私たちはどう考えていく必要があるのか——地域に根ざした議論の材料となることを願って取り組みました。

私は、データサイエンス分野と理学療法の専門領域が融合することで、臨床だけではなく、必要な人に必要な理学療法が公平に届くシステムの構

巻頭言

築にまで、私たちの専門性が貢献できると考えています。データサイエンスは、EBPが日本全体ではどう積み重なり、どこに偏りや課題があるのかを描き出すための強力なツールの一つであり、見えてきた格差を、必要な介入が必要な人に届く仕組みづくりへとつなげることができます。ただ、私自身に特定領域のスペシャリティがあるわけはありません。だからこそ、各領域の専門性を持って臨床現場に立たれている先生方と協働しながら、

ら、リハビリテーション政策に資する調査・研究を進め、臨床・組織・政策・ビジネスの観点から必要な議論の土壌を耕していきたいと考えています。臨床現場の皆さまの誠実な実践が正当に評価され、必要な人に必要なリハビリテーションサービスが届く——明日が今日より少し良くなる未来に、微力ながら貢献していければと思います。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

快足 インソール

Kai Soku Insole

特許取得済み

特許7095847号

国際特許申請済み

+ 清潔な抗菌・防臭仕様 +

自分の足形がすぐに採れて 歩行を快適にサポート!



- ▶ 特許技術で、自分に最適な足形のインソールが簡単に作れます
- ▶ 足にバランス良く圧力をかけられる理想的なアーチを作り、バランス能力・運動機能をサポート
- ▶ 電子レンジで再度加熱し、足形を作り直せるサステナブルなリユース可能商品
- ▶ S(22~24cm)・M(24~26cm)・L(26~28cm)の3サイズをラインナップ

本商品は医療器具ではありません。ケガや疾病の予防や改善を謳うものではありません

カンタン! 自分だけのインソールがすぐできる!



「快足インソール」を電子レンジで使用するシューズの中に500W・50秒加熱します。「快足インソール」を入れます

シューズを履きスクワットし、体重をかけ自分の足型を作成

商品詳細はこちら



● 発売元 **GSI Creos** 株式会社GSIクレオス アパレル部 TEL.06-6944-2626 <https://www.gsi.co.jp>

● 企画元 **NASAHI** 株式会社旭無線 <https://atarashiya-nh.com> (公社)日本介護福祉士会 会員

有限会社 **足柄リハビリテーションサービス**

社会貢献 社会実装
地域をリハビリテーションする会社

ARS

総合案内 本社 〒250-0853 小田原市 堀之内 218-3
TEL: 0465-39-3730 FAX: 0465-37-5740
<https://ashigara-reha.jp/>





理学療法士
作業療法士
正・准看護師
皆さんの活躍を
待っている人がいます

スタッフ募集中*施設見学受付中



小田原Lエール
女性活躍推進委員会
ゴールドステージ臨床

- ・訪問看護
- ・通所介護
- ・訪問介護
- ・小規模多機能
- ・健康増進事業
- ・放課後等デイ
- ・保育所等
訪問支援事業
- ・観光事業

2026年度新人オリエントーション 開催報告

2026年4月19日（日）、神奈川公会堂にて新人オリエントーションを開催し、270名を超える新人理学療法士の皆さんにお集まりいただきました。

内田会長をはじめ7名の講師の方々に県士会の組織についての説明や県内での理学療法士のブロック活動やスポーツ・災害対策に関する活動状況、生涯学習システムや入会方法についてお話をいただきました。今回は10月にパシフィコ横浜にて開催予定の第45回関東甲信越ブロック理学療法士学会の案内や日本理学療法士協会の団体保険の説明も行いました。

また、公益社団法人日本理学療法士協会会長の斉藤秀之氏、神奈川県健康医療局 保健医療人材担当課長の高橋健氏、参議院議員の小川かつみ氏、衆議院議員の田中まさし氏、神奈川県理学療法士連盟顧問でもある神奈川県議会議員の田村ゆうすけ氏からご祝辞を賜りました。

当日参加できなかった方も講義の資料は県士会ホームページからご覧いただけますので、本会ホームページ内検索欄に「新人オリエントーション」と入力して当該ページよりご確認ください。

末筆ではありますが、新人オリエントーションの案内をご周知くださいました各施設の責任者の皆様をはじめ、運営に多大なご協力いただいた県士会事務所の皆様・役員各位・各部の担当者の皆様に心より感謝申し上げます。来年度の開催も、どうぞよろしく願いいたします。



横浜西部ブロック災害対策キャラバンのお知らせ

2024年能登半島地震から2年5カ月が経過しました。高齢化率の高い地域における要配慮者支援の遅れや災害関連死の防止は喫緊の課題であり、神奈川県においても2025年3月に「神奈川県災害時保健医療救護計画」が改定されました。これにより、従来の枠組みを超えた「保健医療福祉調整本部」が設置され、JRAT（災害リハビリテーション支援チーム）やDWAT（災害派遣福祉チーム）が密に連携して、発災直後から「保健福祉」の視点を取り入れたリハビリテーション支援を行う体制が正式に動き出しています。

本会では、この広域的な体制を地域レベルで支えるため、県内を12のブロックに分けた体制を整備しています。ここで重要な役割を担うのが「ブロック長」と「エリアコーディネーター（ブロック災害対策担当：災害時における連絡・調整担当）」です。平時においては、ともにブロック内の「人材把握」と「人材育成」に努め、地域課題に対する具体的な支援体制を構築します。有事においてはその役割が分担され、ブロック長は、ブロック内会員の安否情報の集約、本会災害対策本部への支援要請、および隣接ブロックとの情報連携といった「組織間調整の窓口」を担います。一

方、エリアコーディネーターは、被災地のニーズと支援者のスキルを照らし合わせる「人材マッチングと編成」に特化し、フェーズに応じた最適な支援を現場へ届ける役割を果たします。この「組織の窓口」と「現場の差配」が両輪となって機能することで、迅速かつ効果的な受援・支援体制が可能となります。こうした「顔の見える関係」をより強固なものにするため、来る8月1日に「横浜西部ブロック災害対策キャラバン」を開催いたします。西区、保土ヶ谷区、旭区、戸塚区、泉区、瀬谷区を含む当ブロックは、多様な地域特性が混在しています。各区単位での「点」の活動を、有事の際に機能する強固な「面」のネットワークへと昇華させることが、本キャラバンの最大の狙い입니다。

当日は、避難所運営ゲーム「HUG（ハグ）」の演習などを通じ、理学療法士が生活不活発病予防や環境整備において果たすべき実践的な役割を共有します。知識の習得以上に、地域の仲間と繋がる貴重な機会となるはずで、災害対策は、多職種連携や地域連携を促進する重要な切り口となります。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

有限会社 木村義肢工作研究所

みなさまのご要望に真摯に向き合い


生活を手助けするものづくりを提供して参ります

〒247-0006 横浜市栄区笠間三丁目40番5号
TEL045-892-5424 FAX045-894-2560 www.kimura-gishi.co.jp



会 員 □ 会員向けサービスの充実

- ・ 地域での会員ネットワークの強化
- 顔の見える、声の聞こえる関係づくり**
- ・ 会員が必要とする地域の情報の共有
- ・ 市町村からの依頼に対する迅速な対応
- ・ 都市医師会など地域の諸団体との連携強化
- ・ 地域での勉強会の活性化
- ・ 業務支援（患者情報のスムーズな流れ）・就労支援
- ・ 災害時の被災会員支援

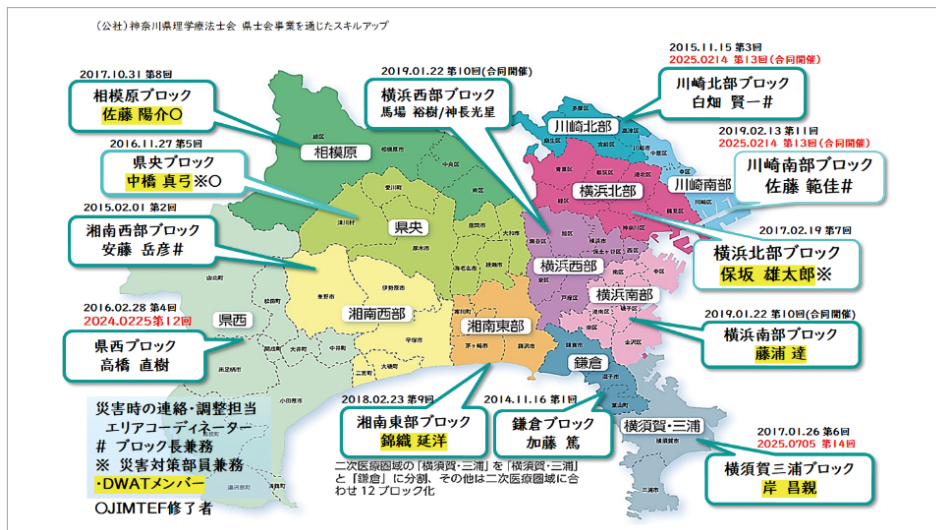


災害対策部の役割

県 民 □ 理学療法士によるサービス提供の充実

- ・ 地域全体で住民を支える急性期より人生の暮引きまでのシームレスな患者対応
- ・ 地域包括ケアシステムでのサービス提供
- ・ 災害時の避難者の二次的障害予防活動
- ・ 安心して暮らせる生活支援（スポーツ含む）

本会事務局災害対策部の役割



本会ブロックエリアコーディネーター（災害時における連絡調整担当）

令和8年新人オリエンテーション「災害対策について」より

【開催概要】

日 時：2026年8月1日（土）10:00～13:00（受付9:30～）

会 場：平成横浜病院 2階講義室（対面開催）

〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町550番地

テーマ：横浜西部ブロックにおける災害時のリハビリテーション支援体制構築に向けた取り組み

定 員：45名（先着順）

参加費：本会会員・学生 無料 / 他士会・他職種 500円

申し込み方法

○本会・他士会会員：日本理学療法士協会「マイページ」より（セミナーID：160342）

○他職種・その他：

メール（labona21@hotmail.com 災害対策部 山田宛）にて、氏名・所属・職種を明記の上お申し込みください。

申込期間：2026年6月2日（火）～7月25日（土）

第45回関東甲信越ブロック 理学療法士学会で シンポジウムを企画しました！

ライフサポート部
活動報告 第91報
職場環境を考える

男性の育休制度は年々整備され、取得率も増加しています。では、理学療法士の世界の実際はどのようなのでしょうか。ライフサポート部では、昨年度、神奈川県理学療法士学会を中心に本会会員を対象とした「男性育休取得に関する実態調査」を実施しました。調査では、男性会員の育休取得率は46.2%という結果が得られました。一方で、「周囲への負担感」「人手不足」「制度があっても取りにくい雰囲気」など、現場ならではの課題も見えてきました。

これまで、育児と仕事の両立は“母親側の問題”として語られることが多くありました。しかし、男性が主体的に育児へ関わるが増えた現在、育児と仕事の両立は、父親・母親だけでなく、一緒に働くスタッフや管理職も含めた、“みんなの働き方”の問題へと広がってきているように感じます。

本シンポジウムでは、「共育て時代」の働き方について、ライフサポート部からは実態調査の結果から見たことを報告し、3人のシンポジストからは、それぞれ異なる立場からリアルな経験を共有していただきます。

- ・実際に3か月間の育休を取得した男性理学療法士からは、妊娠期から復帰後までの準備や生活、キャリアへの影響、育休取得によって得られたことや課題についてお話しいただきます。
- ・5人のお子さんを育てながら、総合病院・クリニック・訪問リハなど様々な職場を経験してきた女性理学療法士からは、長い子育て期間の中での働き方や、家族・職場との関わりについてお話しいただきます。
- ・長年病院管理に携わってこられた管理職の立場からは、育児支援制度の変化に伴う現場対応や、スタッフが働き続けられる職場づくりについてご講演いただく予定です。

「男性育休」の取得における課題に留まらず、誰もが働き続けられる職場環境とは何かについて、参加者の皆様と一緒に考える場にしたいと思います。

【テーマ】

理学療法士における男性育休のリアルとこれから
～“共育て時代”の働き方を考える～

【開催日時】

2026年10月11日（日）13:00～14:00

（第45回関東甲信越ブロック理学療法士学会・
パシフィコ横浜）



活動報告Ⅲ ライフサポート部

【座長】

杉山さおり (GoodPosture)

西田友紀子 (横浜市立みなと赤十字病院)

【シンポジスト】

- ・寺尾詩子 (神奈川県理学療法士会ライフサポート部)
「男性育休実態調査とライフサポート部の活動からみえること」
- ・桑村雄偉 (聖マリアンナ医科大学病院)
「男性育休の実体験からみえること」
- ・関田真知子 (指定訪問看護アットリハ和田町)
「子育てと仕事の両立を担う母親の視点からみえること」
- ・根本敬 (湘南鎌倉総合病院)
「病院管理の立場からみえること」

「共育て時代」って??

2年前の男性育休に関連する研修会の企画で、(一般) Daddy Support 協会の平野先生の講演を聞き、私は「共育て時代」という言葉に初めて触れました。時代の進化を感じる言葉でした。政府は男性育休や育児にまつわる制度を充実させることで、母親だけでなく、父親はもちろんのこと、社会全体で子育てをしていく必要性を打ち出しています。具体的なアクションは Daddy Support 協会が作製した「父子手帳」がわかりやすくまとめられていますので、利用が広がればと思います。「父子手帳」はシンポジウム参加者には、ご希望の方に数量限定でお渡しします(無料版は Daddy Support 協会のホームページからダウンロード可)。是非、シンポジウムに足を運んでください。

<参考>

共育(トモイク)プロジェクト | 厚労省

共働き・共育てを応援 | こども家庭庁

父子手帳 | (一般) Daddy Support 協会



株式会社エヌ・エフ・エーは
保険を通じて暮らしやビジネスを
サポートします



NFA

株式会社 エヌ・エフ・エー

保険のトータルプランナー

〒110-0015
東京都台東区東上野1丁目6-2 荒井ビル2階
TEL.03-5818-0711(代表) FAX.03-5818-0710
<https://www.nfa-ins.co.jp>

新入会者の皆さんへお知らせ

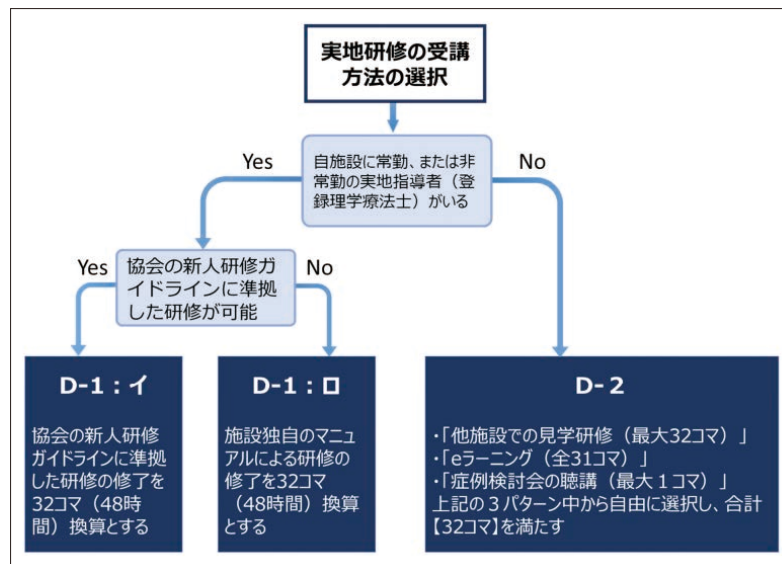
■所属機関の管理者・教育担当者の皆さんへのご連絡

1. 前期研修 D（実地研修）の実施について

今年度入職された新入職員に対して、新人教育が開始されていることと思います。新人教育は前期研修の実地研修 D（48 時間）に該当しますので、新入職員それぞれがマイページから「受講申請」を済ませるよう、お声がけをお願いいたします。

また、新人教育を進めるうえでは、教育者と新入職員が目指す方向を明確にするため、ガイドライン（マニュアル）の作成・活用が勧められています。施設独自のマニュアルが作成されていない場合には、下図にある【D-1：イ】で用いられる協会作成の研修ガイドラインをご参照ください。

このガイドラインは、入職した新人理学療法士が約 1 年の間に到達することが望ましいと考えられる標準的な内容を、参考として例示したものです。院内研修の内容を見直したい場合にも、参考になると思います。



実地研修の受講方法選択のフロー図

2. 後期研修 E（事例）のポイント取得について

後期研修 E（事例）のポイントを取得するには、士会**主催**症例検討会または士会**承認**症例検討会に、発表者または聴講者として参加したうえで申請する必要があります。

士会**主催**症例検討会については、今年度も合計 5 回の開催を予定（うち 2 回は既に終了）しておりますが、各回の発表者は 3 名、聴講者は 60 名までに制限されており、ポイントが必要な会員の数に対して、十分な機会を提供できていないのが現状です。そのため、円滑なポイント取得および研修修了のためにお願いしたいのが、各施設での士会**承認**症例検討会の開催です。

士会**承認**症例検討会の開催には、登録理学療法士の資格を持つ方を座長として配置し、開催予定日の 2 週間前までに、マイページから申請する必要があります。入力フォームでは、症例検討の概要など、詳細についての入力も併せてお願いしています。記載内容が不十分な場合、開催申請の受理および承認ができませんのでご注意ください。

申請手続きについては、県士会ホームページ内に生涯学習制度に関する案内を掲載していますので、そちらをご確認ください。

活動報告Ⅳ 新人教育部

■今年度入会された会員へのご連絡

4月に開催された新人オリエンテーションにおいて、生涯学習制度の概要と、前期研修・後期研修を中心にお話しさせていただきました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

早速、前期研修を始めたいと意欲的に取り組もうとしている新人の方もいらっしゃると思いますが、入会1年目の会員の前期研修A～Cは、9月から申請開始となります。今しばらくお待ちください。

実地研修Dについては、各施設での新人教育がそれに該当します。開始時期や担当の実地指導者等については、所属施設の施設会員代表者に確認しながら進めてください。

前期研修D（48時間）については、マイページから申請が可能です。申請方法などの情報は、PT協会のホームページから確認することができます。

■後期研修中の会員、前期研修中で実地研修をD-2で進められている会員へのご連絡

①士会主催症例検討会（E-1～3）の日程について

各施設で実施される「士会承認症例検討会」にて、積極的にコマの履修を進めていただきたいと思います。しかしながら、施設内で開催ができない場合があります。そのため、今年度も士会主催症例検討会を9、11、2月にそれぞれオンラインで開催いたします（下記参照）。

日時	領域	症例数	開催形式
9月27日（日）	運動器障害系（E-2）	3	オンライン
11月29日（日）	内部障害系（E-3）	3	
2月14日（日）	領域未定	2	

②士会主催症例検討会申し込み時期について

発表者については開催2か月前を締切として随時募集しています。

syoreikentou@pt-kanagawa.or.jp
までご連絡ください。

聴講者の応募は開催2か月前からマイページにて申込みが可能となります。本会のLINEやホームページにて案内を行いますので、ご確認ください。



前期研修：D 実地研修について
日本理学療法士協会ホームページ内



前期研修：D 実地研修
実施・受講マニュアル
日本理学療法士協会ホームページ内



新生涯学習制度の履修に関するご案内
神奈川県理学療法士会ホームページ内

●新人教育部のつぶやき…

2022年度に開始された現在の生涯学習制度ですが、私自身、登録理学療法士・認定理学療法士の更新時期が近づいてまいりました。更新ポイントのために研修を受けていたわけではありませんが、必要ポイントはすでに確保できていることがわかり、ほっとしております。

日々患者さんと向き合う中で、より良い理学療法を提供するためには、新しい知見を学ぶだけでなく、様々な立場にいる仲間とディスカッションを重ね、自分とは異なる視点を学ぶことも大切だと感じています。新人教育部では、症例検討会を通して皆さんとともに成長していきたいと考えております。

新人教育部副部長 望月 英樹（横浜市立大学附属市民総合医療センター）

2026(令和8)年度 (公社)神奈川県理学療法士会 生涯学習部主催講習会のお知らせ

御確認の上、日本理学療法士協会「マイページ」から登録をお願いします。
詳細(履修ポイント、申込受付期間等)は日本理学療法士協会マイページ等を御確認ください。
いずれも(2回目)は(1回目)に生配信で開催した講習会の録画配信となります。御注意ください。

【神奈川県理学療法士会 生涯学習部主催「神経・筋機能制御」講習会】

テーマ：脳卒中者の姿勢制御障害の理解と戦略
内 容：調整中
(姿勢制御等のお話をさせていただく予定です。)
講 師：吉尾雅春先生(千里リハビリテーション病院)

日 時：(1回目)2026年8月1日(土)
10:00～13:00
(2回目)2026年10月16日(金)
12:00～10月26日(月)12:00
質問受付×切
2026年10月27日(火)12:00

【神奈川県理学療法士会 生涯学習部主催「生理機能検査と解釈」講習会】

テーマ：理学療法に必要な臨床検査の知識と解釈
内 容：調整中
(理学療法士の視点から、生理機能検査の解釈をお話いただく予定です。)
講 師：笠原西介先生(聖マリアンナ医科大学病院 リハビリテーションセンター)

日 時：(1回目)2026年9月12日(土)
10:00～13:00
(2回目)2026年11月20日(金)
12:00～11月30日(月)12:00
質問受付×切
2026年12月1日(火)12:00

【神奈川県理学療法士会 生涯学習部主催「活動」講習会】

テーマ：理学療法と自動車
—「移動」の専門職として—
内 容：2025年1月に神奈川県理学療法士会と神奈川トヨタ自動車は「高齢者の安全な運転支援」を目的とした連携協定を締結しました。一方で、理学療法士は、歩行や車椅子移動、公共交通機関の利用といった「移動」には関わるものの、車の運転については他の専門職に比べ関与する場面が少ないという現状があります。理学療法士が運転寿命の延伸や、活動機会・範囲の拡大に対し貢献できる可能性を考えるきっかけとなる講習会です。

講 師：露木昭彰先生
(神奈川県理学療法士会 副会長)
皆川忍先生
(神奈川トヨタ自動車株式会社)
高木武蔵先生
(イムス横浜東戸塚総合リハビリテーション病院 リハビリテーション科)

日 時：(1回目)2026年9月13日(日)
10:00～13:00
(2回目)2026年12月4日(金)
12:00～12月14日(月)12:00
質問受付×切
2026年12月15日(火)12:00

注意事項

【受講費に関して】

- *受講費：本会会員 2,000 円、他都道府県士会会員 5,000 円
- *受講費は事前に振り込みをするか、カードでの引き落としとなります。
振り込みの場合は手数料を御負担ください。
- *入金確認ができましたら、受講登録が完了します。
- *納入期限の時点で入金の確認が出来なかった場合はキャンセル扱いとさせていただきます。
- *納入後のキャンセルにつきましては、受講費の返還はされませんので御了承ください。
- *領収証が必要な方は、日本理学療法士協会のマイページよりダウンロードしてください。

【申し込みに関して】

- *キャリアメール（携帯電話のメール）は登録しないでください。
（連絡メールが届かないことや視聴できないことが多発しております。携帯メールで登録した場合に生じたエラーについては対応できませんので、くれぐれも御注意ください。）
- *基本的に、日本理学療法士協会のマイページに登録されたメールアドレスを使用させていただきます。
- *セキュリティの設定により、連絡メールが迷惑メールフォルダに振り分けられている場合がございます。必ず御確認をお願いいたします。
- *登録アドレスの不備により連絡メールが届かない場合の責任は負いかねます。

【視聴登録・視聴に関して】

- *視聴の際には、必ず申込時と同一のメールアドレスで登録してください。
- *本講習会はログイン時にパスワードを設定し、申込者のみ受講いただけます。複数人での視聴は禁止いたします。万が一、申込者以外の視聴が確認された場合、主催者側で当該者の退室、あるいは視聴制限を行う可能性もございます。
- *上記注意事項に違反している場合、視聴されてもポイント付与、受講費の返還はされませんので御注意ください。
- *各個人のシステムトラブル等には対応しかねます。
予め御自身が使用される機器のWEB環境を十分に御確認ください。
（事前の動作確認を推奨いたします。）
- *受講中の各個人のシステムトラブルによる通信障害はいかなる場合も受講費の返還およびポイント付与の対象とはなりません。
- *受講中の録音、録画、撮影等は固く禁じます。
発見した場合、今後の受講禁止等の罰則を与えます。



活動報告Ⅴ 生涯学習部

【ポイント付与に関して】

- *ポイント付与等の一切は日本理学療法士協会の管理となっております。
日本理学療法士協会の案内を御参照くださいますようお願いいたします。
- * JPTA（日本理学療法士協会）のアプリを使用いたします。
講習会開始までに必ずダウンロードをお願いいたします。
- *講義の途中と終了時にQRコードを表示いたします。
QRコードの読み取りをもって受講を承認いたしますので、JPTAのアプリを御準備の上、受講いただきますようお願いいたします。
- *講義の2/3以上の時間の出席が確認できない場合、ポイントは付与されません。
- *生配信では休憩時間中も接続したままにさせていただきますようお願いいたします。
- *ポイント付与には一定の期間を要します。
- *注意事項に抵触する場合、ポイントは付与されません。

【個人情報保護に関して】

- *御提供いただきました個人情報は、講習会の御出席の確認、講習会に必要な連絡のためにのみ使用いたします。
個人情報は、主催関係者および業務委託先を除く第三者に開示・提供することはありません。
個人情報は、本会の個人情報保護方針に基づき、安全かつ適切に管理いたします。

申込をもって、本注意事項を御確認の上、御同意いただいたものとみなします。

お問い合わせ先

(公社) 神奈川県理学療法士会 生涯学習部

E-mail : shogaigakushu@pt-kanagawa.or.jp お問い合わせはメールでお願いします。

*上記注意事項に記載済事項に関してはお答えできませんので御了承ください。

必ず、表題、御所属、御名前を御記載ください。



Gift

オリジナルカーシート
(150センチ程度まで)

日本ウイール・チェアー株式会社
〒188-0014 東京都西東京市芝久保町2-22-31
TEL 042-463-1511 FAX 042-463-3730



そのほか当社では
福祉用具レンタル・販売
も取り扱っています



NIHON WHEELCHAIRS

<http://nwc-kurumaisu.com/>

第34回 埼玉県理学療法学会

テーマ：深化する理学療法・多様化する理学療法
内容：公益社団法人 埼玉県理学療法士会が主催の
理学療法学会
開催日時：2027年1月17日（日）
会場：ソニックシティ（さいたま市）
埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目7-5
お問い合わせ：株式会社プランニングオフィスエスエムエス

〒102-0083
東京都千代田区麹町3丁目5番地2
BUREX B1F
TEL：03-5213-4887 FAX：03-5213-4882
E-mail：saipta@plan-sms.co.jp

第8回臨床研究支援セミナー開催のご案内（日本スポーツ理学療法学会）

テーマ：“見る力”と“分析する力”を臨床の武器に
～エコーと動作分析の臨床研究活用術～
内容：・講演1「スポーツ理学療法で生きるエコー
評価！私がエコーの臨床研究で工夫している
こと」
井上彰先生（慶友整形外科病院）
・講演2「スポーツ理学療法で生きる動作
分析のポイント！バイオメカニクスを臨床
応用する工夫」
内田智也先生（トヨタ記念病院）
開催日時：2026年7月15日（水）18:45～21:00
会場：WEB開催（リアルタイム配信）
受講料：専門/一般会員3,000円、協会員4,000円、
学生会員2,000円
申込方法：日本理学療法士協会マイページの「セミナー

検索・申込」より、セミナー番号「159669」
でご検索のうえお申し込みください。
講師：井上彰先生（慶友整形外科病院）
内田智也先生（トヨタ記念病院）
定員：300名
注意事項：本研修会の受講により、登録理学療法士の
更新ポイント（2ポイント）、および認定/
専門理学療法士の更新点数（2点）が付与
されます。本件に関してご不明な点や、掲
載にあたりポスター画像データ等が必要な
場合は、事務局へお気軽にお申し付けくだ
さい。
お問い合わせ：有馬知志
（事務局 satoshi-arima4646@hiroshima-u.ac.jp）

第30回脳神経科学セミナー in TOKYO

テーマ：ニューロリハ（＝神経リハビリテーション）
として、神経科学を基盤としたこれまでの
あゆみを振り返り、概念はもとより機能回
復の過程として、その手続きや意図的に強
化する方法、さらに脳・脊髄機能を中心に
新たな知見をセミナーごとに整理
内容：第30回脳神経科学セミナー in Tokyo では、
ヒトの動作・制御は脳の可塑性にどのよう
な影響があるか、その脳部位や神経原理を
知り、医療技術の進歩につながり、そして
またスポーツに見られるイップス等の心理
的問題をきっかけにした神経心理学的基盤
なども議論の対象とし、これまでと異なる
話題を提供する内容となっています。

会場：日本大学三軒茶屋キャンパス
受講料：一般：5,500円
大学院生・学部生：2,500円
講師：・日本大学スポーツ科学部教授
小松泰喜先生
・東京大学大学院総合文化研究科 広域科学
専攻教授 中澤公孝先生
・東京大学大学院教育学研究科身体教育学
講座・教授
スポーツ先端科学連携研究機構機構長
野崎大地先生
・東京工科大学 医療保健学部 リハビリ
テーション学科 理学療法学専攻 講師
斎藤寛樹先生
・茨城県立医療大学保健医療学部 理学療
法学科准教授 青山敏之先生
定員：300名
お問い合わせ：office@motorneuroscience.jp

<https://www.motorneuroscience.jp/?p=383>
開催日時：2026年9月27日（日曜日）
10:00～16:30

会長行動報告

報告期間 令和8年（2026年）3月1日～令和8年（2026年）5月31日
 当該期間の会長職務の執行状況を報告します。

3月	5日	(木)	共同研究打合せ	Web
			第12回常任理事会	Web
			第45回関プロ学会準備委員会	Web
	11日	(水)	共同研究打合せ	横浜
	16日	(月)	神奈川県産業保健総合支援センター副所長様と面会	横浜
	17日	(火)	臨時理事会	Web
	18日	(水)	川崎西部地域療育センター訪問	川崎
			三団体協議会3土会長会議	Web
	24日	(火)	TMI 総合法律事務所の阿部弁護士と会議	Web
25日	(水)	神奈川県医療専門職連合会理事会	Web	
26日	(木)	第7回事業運営会議	Web	
4月	5日	(日)	2026年度PT協会組織運営協議会	Web
	9日	(木)	全国士会長勉強会	Web
	19日	(日)	令和8年度新入オリエンテーション	横浜
	22日	(水)	小川かつみ先生の更なる飛躍を期する会	永田町
	23日	(木)	第1回事業運営会議	Web
5月	7日	(木)	第1回神奈川県医療関係団体連絡協議会部会	Web
			第2回常任理事会	Web
			第45回関プロ学会準備委員会	Web
	10日	(日)	令和8年度監査会	横浜
	12日	(火)	第1回理事会	Web
	24日	(日)	東京衛生学園専門学校元理学療法学科長矢野幸彦先生の通夜参列	藤沢
27日	(水)	神奈川県医療専門職連合会理事会	Web	

Makers of Performance Prosthesis&Orthosis


湘南義肢研究所

インソールは骨格筋にアプローチする時代


MBI（知覚連動インサート）による歩様の変化、
運動学習効果、体感してみませんか？

☎ 046-822-6722
🏠 神奈川県横須賀市小川町27
🌐 <https://www.sp-l.net>
👉 SNSはこちら→

Facebook



instagram



日本理学療法士協会 会員マイページ専用 アプリ・ログインについて

今後、神奈川県理学療法士会や日本理学療法士協会の主催事業の参加受付の際には、アプリでのQRコード読み取りによる研修会参加受付が便利です。アプリでは、生涯学習の履修管理やセミナー申し込みも簡単に行うことができます。本会・協会からのお知らせもプッシュ通知で受信可能ですので、ぜひ下記よりダウンロードください。



▲ Android 用



▲ iPhone 用

神奈川県理学療法士会や日本理学療法士協会の主催事業の申込をする際には、日本理学療法士協

会ホームページの「マイページ」からの申込になります。「マイページ」にログインするには、ID・パスワードが必須となります。

*「ID・パスワード再発行」はログインページの「ログインできない方はこちら」をクリックし、再発行申請手続きを行ってください。

*会員証・ID・パスワードの再発行の申請について詳しくは、日本理学療法士協会のホームページをご覧ください。ご不明な点は、日本理学療法士協会へお問合せをお願いいたします。

(公社) 神奈川県理学療法士会
事務局

年会費（納入方法）

年会費の納入方法は「クレジットカード決済」または「口座振替」となります。

クレジットカード決済にご利用可能なブランドは次のとおりです。(決済手数料負担なし)

VISA / mastercard / JCB / AMERICAN EXPRESS / Diners Club

*日本理学療法士協会マイページから随時変更可能です。

*口座振替ご希望の方はお持ちの金融機関口座か

ら引落出来ます。ご登録いただいてから引落決済が利用できるまでに1か月程度かかる場合があります。

*いずれかの方法で決済ができない場合は、振込用紙を送付させていただきます。(納入手数料がかかります)

(公社) 神奈川県理学療法士会
事務局

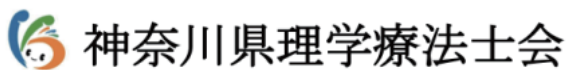
編集後記

厳しい暑さを感じる季節となりましたが、会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。気象予報によると、今夏は高温に加え、降水量も多いようですので、蒸し暑さを感じる夏になりそうです。日々、患者様の健康を支える立場である私たち理学療法士ですが、皆様自身の体調管理にも十分にご注意ください。

さて、今号の巻頭言では、第42回神奈川県理学療法士学会で学会長賞を受賞された久保先生より、「ヘルスデータサイエンスで、エビデンスに基づいた理学療法を加速する」と題してご寄稿いただきました。私たちは日々の臨床において、対象者一人ひとりに向き合いながら最善の理学療法を提供しようと努めていますが、その実践が地域や社会全体の中でどのような意味を持つのかについて考える機会は決して多くありません。今回の巻頭言を拝読し、日々積み重ねている臨床実践やデータが、エビデンスの創出や制度づくりにつながり、さらには必要な人へ必要な理学療法を届ける仕組みの構築に貢献できる可能性を秘めていることに改めて気づかせていただきました。

会員の皆様におかれましても、本巻頭言を通して理学療法の新たな可能性や自身の実践の価値について改めて考える機会としていただければ幸いです。今後も理学療法の価値を社会へ広げるために、臨床や研究、教育、組織運営など様々な立場から日々の取り組みを大切にしていいただければと思います。

ニュース編集係 本田 浩也



神奈川県理学療法士会

神奈川県理学療法士会の
公式アカウントがあります。

研修会やイベント、県士会からの
重要な情報をLINEやXでお届けします！

X
QRコードをスキャンしてください



@720prcny

LINEの「友だち追加」から、ID検索するか
QRコードをスキャンしてください



友だち数 1358

・ニュース編集係員・

担当理事：西田 友紀子
(横浜市立みなと赤十字病院)
部長：正木 宏昌
(自宅会員)
係長：鈴木 智高
(神奈川県立保健福祉大学)
委員：肥田 直人
(神奈川県立保健福祉大学)
本田 浩也
(神奈川県立保健福祉大学)

次号の原稿締め切りは**2026年9月1日**です。

神奈川県立保健福祉大学 理学療法学専攻
(ニュース編集係宛)

news-hensyu@pt-kanagawa.or.jp

〈原稿は添付ファイルでお願いいたします〉

※原稿受取確認を希望する場合は開封確認機能をご利用ください。
円滑な編集作業へのご理解とご協力よろしくをお願いいたします。